

○ 災害時要援護者への取り組みと令和 6 年度の検討体制について

1. 今年度の主な取組内容

- ・ 福祉救援センターの運営機能及び体制の強化にむけた訓練の実施
- ・ 災害時要援護者（地域共有）名簿の更新
- ・ 避難行動要支援者に対する個別避難計画作成の呼びかけ及び作成支援の実施
- ・ 安否確認体制の強化 など

2. 検討体制

- ・ これまで、庁内横断的な検討チームを設置し、6 チームに分かれて検討を実施。
- ・ 令和 6 年度より災害対策本部（災対福祉部）の課単位に検討チームを組み替え、子ども家庭部を検討メンバーとして追加して検討を進める。

災害時要援護者への対応について

(1) これまでの体制と検討状況

検討体制	R3	R4	R5
組織検討チーム	<ul style="list-style-type: none"> 組織体制の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> 分掌事務の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> 組織改正案の作成
名簿・システム検討チーム	<ul style="list-style-type: none"> 名簿作成・活用方針の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 名簿作成・活用方針の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 名簿作成・活用方針の作成
安否確認（高齢・障害）チーム	<ul style="list-style-type: none"> 基本方針の検討・決定 事業所説明 BCP作成研修 	<ul style="list-style-type: none"> 安否確認方法の詳細検討 連絡協議会との協定検討 事業所研修等 	<ul style="list-style-type: none"> 安否確認マニュアル作成 連絡協議会との協定締結 BCP作成依頼 訓練実施
福祉救援センター（高齢）チーム	<ul style="list-style-type: none"> 収容人数の検証 訓練実施 	<ul style="list-style-type: none"> 開設基準等の検討 訓練実施 	<ul style="list-style-type: none"> 開設・運営マニュアル作成 訓練実施
福祉救援センター（障害）チーム		<ul style="list-style-type: none"> 防災協定見直し 収容人数の検証 施設確保の検討 訓練実施 	<ul style="list-style-type: none"> 収容人数の検証 新規施設確保 訓練実施
個別避難計画チーム		<ul style="list-style-type: none"> 対象者ヒアリング 	<ul style="list-style-type: none"> 優先度・様式等の作成 基礎調査実施、モデル作成

(2) 令和6年度の体制と検討内容

検討体制	R6	R7
管理・ボランティア課チーム	<ul style="list-style-type: none"> 組織改正 災対福祉部職員体制の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 災対福祉部職員体制の整備 職員研修
要援護者対策チーム	<ul style="list-style-type: none"> 移送方法の検討※ 安否確認物品の調整 名簿・システムの検証 職員研修 	<ul style="list-style-type: none"> 移送方法の整備※ 安否確認物品の配備 職員研修
福祉救援センター課チーム（介護型）（障害型） 子育て支援・乳幼児対応型については、子ども家庭部内で検討	<ul style="list-style-type: none"> 移送方法の検討※ 備蓄品の調整 職員研修 	<ul style="list-style-type: none"> 移送方法の整備※ 備蓄品の配備 職員研修
個別避難計画チーム	<ul style="list-style-type: none"> 対象者周知・関係者説明 防災ワークショップ 	<ul style="list-style-type: none"> 同左

※移送については、指令情報部、災対衛生部等と連携して検討を進める。

■災害時要援護者への対応について

○福祉救援センター（介護型）初動訓練について

1. 実施日 令和5年10月24日
2. 参加者 訓練参加者 44名 見学・関係者等 約50人
3. 内容 防災危機管理課、保健福祉部、特養、介護事業者が参加し、シナリオに基づき発災からの初動、開設までの訓練を実施

4. 訓練の様子



■災害時要援護者への対応について

○福祉救援センター（障害型）開設訓練について

1. 実施日 令和6年3月18日
2. 参加者 訓練参加者 26名 見学・関係者等 33名
3. 内容 福祉救援センター開設（施設利用者の引き渡し訓練含む）・避難者対応・閉鎖のまでの一連の流れについて訓練を実施

4. 訓練の様子



■災害時要援護者への対応について

○災害時要援護者名簿（地域共有名簿）の更新について

今年度、地域共有名簿（令和3年配布）を更新し、関係団体等に配布します。

1. 地域共有名簿への掲載意向調査の実施

令和6年7月22日発送

未回答者に対して令和6年9月10日に追加調査を送付予定

2. 地域共有名簿の配布先

①町会・自治会 ②民生委員 ③警察署 ④消防署 ⑤消防団

⑥社会福祉協議会 ⑦高齢者総合相談センター

3. 配布時期

令和6年12月（予定）

■ 災害時要援護者への対応について

○ 災害時要援護者名簿（地域共有名簿）の更新について

4. 地域共有名簿への掲載意向調査の回答状況

送付数	郵便戻り	送達数	返送数	返送率
8,295	123	8,172	3,545	43.4%

5. 地域共有名簿掲載同意状況（8/28現在）

掲載意向	人数	割合
同意	2,293	28.1%
不同意	1,252	15.3%
未回答	4,627	56.6%
合計	8,172	100.0%

■災害時要援護者への対応について

○個別避難計画の作成呼びかけ

避難行動要支援者に対して、個別避難計画の作成を呼びかけるとともに、自己作成が困難な方への、作成意向及び公的な作成支援意向調査を実施。

1. 個別避難計画作成意向調査

令和6年7月22日発送

2. 作成支援を希望する方への今後の対応

今年度は、高田地域又は土砂災害警戒区域にお住まいで、障害福祉・介護サービスを利用している方から優先して、委託による作成支援を行います。今後は、サービス未利用者やその他の地域にお住まいの方へ対象を拡大すると同時に、大正大学との共同研究を通じて自己作成の支援も行います。

■ 災害時要援護者への対応について

○ 個別避難計画の作成呼びかけ

3. 個別避難計画作成意向調査の回答・入力状況

送付数	郵便戻り	送達数	返送数	返送率
4,810	104	4,706	1,832	38.9%

返送数	入力数	入力率
1,832	221	12.1%

4. 個別避難計画作成同意・意向状況（8/28現在）

作成意向	人数	割合	作成状況	人数	割合	見込人数
同意	78	35.3%	作成済み	55	70.5%	1,292
不同意	63	28.5%	未作成	8	10.3%	188
未確認	80	36.2%	作成支援希望	15	19.2%	352
合計	221	100.0%	合計	78	100.0%	1,832

■災害時要援護者への対応について

○無事ですシールの作成

災害時の安否確認を実施する際のツールとして「無事ですシール」を作成し、各救援センターに配備するとともに、災害時要援護者と障害福祉・介護サービス事業者に配布します。

1. 無事ですシール

①無事ですシール（災害時要援護者用A5版）

②無事ですシール（安否確認者用A6版）



2. 配布時期

救援センターへは、今年度中に配備

災害時要援護者と障害福祉・介護サービス事業者へは使用方法等の周知と併せて来年度配布予定

■災害時要援護者への対応について

○安否確認に関する連絡訓練について

1. 実施日 令和5年11月17日
2. 参加者 訓練参加者 44名 見学・関係者等 約100名
3. 内容 区、高齢者総合相談センター、介護事業者が参加し、災害時要援護者を想定した、安否確認及び連絡訓練を実施

4. 訓練の様子

